

# みずきたただより

第6号

令和6年10月28日

瑞穂野北小学校

発行者 阿久津 浩久

— かしこく やさしく たくましく —



朝晩の涼しさに秋を感じつつも、日中は25℃に迫る日がやってくるなど、体調管理に気を遣う日々が続いています。かつては、10月初めは「衣替え」の時期であり、中高生の制服は冬服に変わったものでした。しかし、未だに半袖を片付けられない状況にはただただ驚くばかりです。

そのような中でも、週末になるとあちこちで花火が聞こえていました。体育祭や運動会真っ盛り。瑞穂野地区でも先日、中学校校庭で体育祭が行われ、大人から子供までが汗を流しながら競技に熱中していました。来月にはいよいよ本校でも運動会が行われます。子供たちはすでに当日に向けて練習を開始しています。1年生もすっかり学校生活に慣れましたので、全児童が実力を十分発揮した演技を披露できると思います。どうぞご期待ください。

## 防犯教室・第4回避難訓練 10月7日

北関東総合警備保障（ALSOK）の皆さんをお迎えして、防犯教室を行いました。低、中、高学年ごとに発達段階に応じた身の守り方について、クイズや実演を通して学びました。特に、中学年では、個人情報なききだそうとする悪質な電話への対応を代表児童が実演しながらみんなで理解を深めました。代表で電話対応した児童は、教わったことを生かして適切に対処できました。現在のご家庭では固定電話の設置が減少傾向ですが、個人情報を守るという意識はいずれ携帯電話を所持したときや今後のネット社会で生活していくうえでとても大切なことですので、しっかりと確認してほしいと思います。



また、同じ日に4回目の避難訓練を実施しました。地震（火災）、水害、竜巻に続き、今回は不審者への対応です。昨年同様児童には実施日や実施時刻を伏せて行いました。西門から入って来た上桑島駐在所の大拙さん扮する不審者に教職員が対応し、その間に児童を不審者から遠ざけ、体育館や音楽室へ誘導させました。突然の出来事に戸惑う児童もおりましたが、実際にもそのような状態になることは十分予想されます。自分の身を守る意識を高めることに加え、いざというときには教職員と児童が一体になれるよう考えていきたいと思います。



## 冒険活動教室(5年) ～大自然の中で協力することの大切さを学びました～

冒険活動センターに2泊3日で行って来ました。5年生は全校の中で最も人数の少ない学年ですが、今回は瑞穂野南小、瑞穂台小と同日程で、開講式、閉校式は合同で行いました。それ以外はすべて班単位の活動ですので、3日間を通して助け合うこと、気遣うこと、我慢することなど、学校生活の中だけでは十分に学べない貴重な体験ができました。



## 1学期の頑張りをたたえて ～北っ子賞を授与しました～

本校では、学校や地域において模範となる行動を実践している児童を表彰することで、児童の自尊感情や道徳的実践意欲を高める取り組みを長年行っております。今回も各学年から合わせて27名の児童に「北っ子賞」を授与しました。思いやりにあふれ、友達や下級生に親身になって寄り添う姿、明朗快活であいさつや返事が清々しい態度、献身的に清掃



や係活動・委員会活動等に率先して取り組む姿勢など、みんなの良き手本となってくれました。顕著な行動だけでなく、これまでから大きく成長した姿も踏まえて選考を行いました。これからも、互いの頑張りを認め合い、励まし合える人間関係の構築を目指していきたいと思ひます。

## 第1学期終業式10月11日・第2学期始業式10月17日

終業式・始業式ではそれぞれ2名の児童が作文を発表しました。どの子も自分を振り返り、高い目標をもって後半戦をがんばっていこうという意欲にあふれていました。校長からはレベルアップには2種類あるということ簡単な実験を交えて話しました。自分なりの思いを秘め、目標に向かって歩み続ける子供たちを、保護者の皆様と共に見守り、励ましていきたいと思ひます。

